

報道関係各位

2023年8月17日
住友不動産株式会社
住友不動産販売株式会社

《東京ガーデンシアターで開催》

『第114回サマーステップコンサート』

～シネマミュージック～

2023年8月4日開催、4,000名を無料ご招待

◆「介助犬育成のための募金」を日本介助犬協会に寄託

住友不動産グループは、8月4日(金)に家族そろって楽しめるコンサート『第114回サマーステップコンサート』を、東京ガーデンシアター(東京都江東区有明)にて開催いたしましたのでお知らせいたします。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。



『第114回サマーステップコンサート ～シネマミュージック～』の様子

■ 名作映画の楽曲を歌とオーケストラでお届け

今回は、ソプラノの三宅理恵氏とテノールの田代万里生氏を迎えて「ライオンキング」からサークル・オブ・マイ・ライフや「アラジン」からホール・ニュー・ワールド、塚本江里子氏のナレーションと管弦楽の演奏による「サウンド・オブ・ミュージック」からドレミの歌など名作映画の音楽を中心に、「E.T.」からフライングテーマ、「スター・ウォーズ」からメインテーマなどの楽曲を、指揮は角田鋼亮氏、管弦楽は東京フィルハーモニー交響楽団で披露いたしました。

《ステップコンサートとは》

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、30年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。

『第114回サマーステップコンサート ～シネマミュージック～』 開催概要

| | |
|-------|--|
| 開催日時 | 2023年8月4日(金) 開演 18:30 |
| 会場 | 東京ガーデンシアター 〒135-0063 東京都江東区有明2-1-6 |
| 出演者 | 三宅理恵(ソプラノ)、田代万里生(テノール)、角田鋼亮(指揮)、 東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、塚本江里子(司会) |
| プログラム | 「E. T.」から“フライングテーマ” 「風と共に去りぬ」から“タラのテーマ” 「ライオンキング」から“サークル・オブ・ライフ” 「オズの魔法使い」から“虹の彼方に” 「アラジン」から“ホール・ニュー・ワールド” 「ハリー・ポッター」から“ヘドウィグのテーマ” ＜指揮者体験コーナー＞ 歌劇「カルメン」から前奏曲(闘牛士) 「オペラ座の怪人」から“シンク・オブ・ミー” 「ピノキオ」から“星に願いを” 「ウエスト・サイド・ストーリー」から“トゥナイト” 「スター・ウォーズ」から“テーマ” 他 |
| 招待者数 | 4,000名(無料/全席ご招待) |
| 主催者 | 住友不動産グループ |

■『介助犬育成のための募金』を日本介助犬協会に寄託

ステップコンサートでは、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動をはじめ、2004年以降、社会福祉活動のため「介助犬の育成」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金活動を行っております。

今回も、会場にて「介助犬育成のための募金」の受付を行い、ご来場者様より、合計で**400,046円**の募金が寄せられました。

お預りした募金は『社会福祉法人 日本介助犬協会』に寄託し、介助犬の育成のために活用されます。

ご来場のお客様の温かいご協力に感謝致しますとともにご報告申し上げます。



介助犬のイメージ写真

(提供: 社会福祉法人日本介助犬協会)

また、これまでに「震災復興支援の義援金」や「介助犬育成のための募金」など、1995年の募金開始から累計で1,798万円を寄付しております。



ステージにて「日本介助犬協会」のご紹介

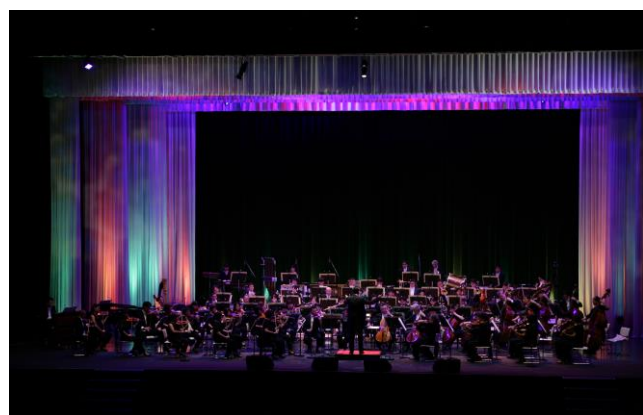


会場内にてPR犬と触れ合いの機会を提供

■公演の様子



「東京ガーデンシアター(東京・有明)」での開催



東京フィルハーモニー交響楽団の本格的なクラシック演奏



角田鋼亮さん指揮による迫力のある演奏



テノールの田代万里生さんによる歌唱



ソプラノの三宅理恵さんによる歌唱



塚本江里子さんによる司会



来場者による指揮者体験コーナー

■会場の様子



アトリウムデッキ前(開場前)



アトリウムデッキの大型ビジョン



会場内ホワイエ(開場後)①



会場内ホワイエ(開場後)②



介助犬育成のための募金活動①



介助犬育成のための募金活動②



鉛筆プレゼントコーナー



フォトスポットコーナー

◆サマーステップコンサート会場にて、「オリジナル鉛筆」プレゼント

先着プレゼント

第114回
サマーステップコンサートにご来場の
先着 1,000名様に
「森再生プロジェクト」
オリジナル鉛筆
プレゼント!



住友不動産の『森再生プロジェクト』

～ここから始まる、共に広げる、後世に残す森づくり～

当社は、2022年5月30日に静岡県裾野市と「森づくり」に関する包括連携協定を締結しました。静岡県内に保有する「住友不動産の森」において持続可能な「林業」と「森林再生」モデルを発信し、都市と地域をつなぐ活動を進めてまいります。



オリジナル鉛筆①



オリジナル鉛筆②

(参考) 国内最大の劇場型ホール※「住友不動産 東京ガーデンシアター」

当社グループが運営する複合街区「有明ガーデン」内の劇場型ホール「東京ガーデンシアター」は、都心近接かつ羽田や東京、品川からもアクセス至便な好立地に位置します。同ホールは最大収容人数約8,000人を誇り、大迫力のライブイベントから、国際会議まで対応可能とする、4層の客席フロアからなる国内最大の劇場型ホール※です。ステージから最も離れた席でも約54mの離隔距離となり、どの席からもステージが見やすい立体的な構造としているため、他の同規模ホールと比べ、よりアーティストと近く、臨場感と迫力のあるライブをお楽しみいただけます。



東京ガーデンシアター 外観

※スポーツ施設、屋外を除く、常設ステージを保有するホール。アリーナ形式と異なり、ステージと客席が向かい合うエンドステージ形式。また、演劇場で見られるプロセニウム(額)を保有する幕を造れる施設。2018年12月まで公演開催を行った施設及び、2019年1月以降、2020年5月までに開業を予定する施設概要を公表している施設を対象とする。(びあ総研調べ)

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



当社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<弊社のESG、SDGsに関する取り組み>

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/sdgs.html>

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

出演者のプロフィール



◆三宅 理恵(ソプラノ) *Rie Miyake*

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学院首席修了後渡米し、バード音楽院特待奨学生として修士課程修了。2011年「フィガロの結婚」で二期会オペラデビュー以降、数々の舞台に出演。最近では、新国立劇場「夜鳴き鶯」表題役、同「魔笛」パパゲーナ、同「ファルスタッフ」ナンネッタなどを好演。他にもパーヴォ・ヤルヴィ指揮N響「ドン・ジョヴァンニ」ツェルリーナ、チョン・ミョンフン指揮東フィル「ファルスタッフ」ナンネッタ(いずれも演奏会形式)で高い評価を得ている。コンサートでもファビオ・ルイーダ指揮サイトウ・キネン・オーケストラ「復活」等に出演。2023年12月N響2000回定期ファビオ・ルイーダ指揮「千人の交響曲」に出演予定。二期会会員。



◆田代 万里生(テノール) *Mario Tashiro*

東京藝術大学音楽学部声楽科テノール専攻卒業。3歳からピアノを学び、7歳でヴァイオリン、13歳でトランペットを始め、15歳からテノール歌手の父より本格的に声楽を学ぶ。2003年「欲望という名の電車」でオペラデビュー。その後2009年「マルグリット」でミュージカルデビューを果たす。近年の主な出演作に、「マチルダ」「エリザベート」「ガイズ&ドールズ」「ラビット・ホール」「ストーリー・オブ・マイ・ライフ」「ジャック・ザ・リッパー」「マタ・ハリ」「スリル・ミー」「マリー・アントワネット」等がある。第39回菊田一夫演劇賞受賞。9月より「アナスタシア」2024年3月「カム フロム アウェイ」出演予定。



◆角田 鋼亮(指揮) *Kosuke Tsunoda*

東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、札幌交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、九州交響楽団等と共演している。大阪フィルハーモニー交響楽団および仙台フィルハーモニー管弦楽団の指揮者のポジションを歴任。現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者を務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拓いている。2019年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」、2020年「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。



◆東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) *Tokyo Philharmonic Orchestra*

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。



◆塚本 江里子(司会) *Eriko Tsukamoto*

東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院オペラ科修了。文化庁文化芸術推進事業新国立劇場特別公演にて、オペラ「秘密の結婚」にカロリーナ役で出演。2015年、応募者多数の中からオーディションに合格しBSFジ「ポンキッキーズ」にて第11代目歌のおねえさんを務める。現在、文化庁主催「文化芸術による子ども育成推進事業」にて東京フィルハーモニー交響楽団と共に全国巡回公演に出演中。子どもの歌から、オペラ、ミュージカル、司会ナレーションなど幅広い分野で活動している。また、東京文化会館ワークショップリーダーとして音楽ワークショップを制作し、日本やポルトガルで公演。論語指導士としても活動し、子どもたちに音楽の楽しさと学ぶ喜びを伝えている。鹿児島女子短期大学児童教育学科特任講師。音楽ワークショップ「ミーゴのまほう」をYouTubeで配信中。